

# 教育委員会点検・評価報告書

(平成20年度評価)

平成21年11月

恵那市教育委員会

## 目 次

### 第1章 点検・評価制度の概要

- 1 点検・評価の目的 .....1
- 2 点検・評価の対象 .....1
- 3 点検・評価の方法 .....2

### 第2章 教育委員会の活動状況についての点検・評価 .....3

- 教育行政評価委員会からの意見 .....4

### 第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価 .....5

- 教育行政評価委員会からの意見 .....13

#### (参考資料)

- ・ 恵那市教育委員会点検評価実施要領 .....18
- ・ 恵那市教育委員会組織図 .....21
- ・ 平成20年度恵那市教育委員会提出議案等 .....22

## 第1章 点検・評価制度の概要

### 1. 点検・評価の目的

恵那市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づき、教育委員会の主要な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進いたします。

#### 【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規程により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規程により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 2. 点検・評価の対象

教育委員会は、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」（平成21年4月1日決裁）に基づき、平成20年度の教育委員会の事務事業等について、次の内容の点検・評価を実施しました。

- (1) 教育委員会の活動状況に関する事項
  - ア 教育委員会の会議の実施状況
  - イ 教育委員会の調査活動の状況
- (2) 事務事業の執行状況に関する事項
  - ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況
  - イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果
- (3) その他教育委員会が必要と認める事項

### 3. 点検・評価の方法

点検及び評価にあたっては、次の評定基準により、達成度についてその評価を行っております。

評定区分	評 定
A	目標を大きく上回る実績
B	目標をやや上回る実績
C	目標どおりの実績
D	目標をやや下回る実績
E	目標を大きく下回る実績

なお、地教行法第27条第2項に規定されている「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」に基づき、評価委員会を設置し、評定結果に対する意見の聴取を行いました。

#### <恵那市教育行政評価委員>

(敬称略／氏名五十音順)

役職名	氏 名	公 職 等
委員	足立 伊公子	恵那市まちづくり市民協会
委員	渋谷 知樹	恵那市PTA連合会副会長
職務代理者	西山 さか江	保護司 元社会教育委員
委員長	林 達夫	東海学院大学短期大学部 非常勤講師
委員	山内 克郎	恵那市小中学校校長会会長

第2章 教育委員会の活動状況についての点検・評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況	<p>開催回数</p> <p>定例会議 12回（12回）</p> <p>臨時会議 2回（1回）</p> <p>審議件数</p> <p>議案 37件（38件） うち可決したもの 37件（38件）</p> <p>協議事項 4件（16件）</p> <p>報告事項 85件（117件）</p> <p>その他教育長報告12件（12件）</p> <p>※（ ）内は前年度実績</p>	<p>【成果】</p> <p>月1回の教育委員会定例会議を開催し、議案の審議及び報告が厳正に行われ、委員と事務局の意見交換が活発に行われた。</p> <p>臨時会議では、新教育長及び委員の任命を行い、委員については保護者である者を任命した。</p> <p>会議録はホームページに公開した。</p> <p>【課題】</p> <p>教育委員が教育委員会改革の理念を理解して教育委員会の課題や問題点を自主的に議論できるような態勢に移行する。</p>
調査活動等の状況	<p>県外視察</p> <p>平成20年10月29日（水） ～30日（木）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三重県亀山市立白川小学校</li> <li>・東近江市八日市図書館</li> <li>・米原市立いぶき認定こども園</li> </ul> <p>市内視察</p> <p>平成20年7月5日（土）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那市中学校総合体育大会視察</li> </ul> <p>その他研究発表会、各式典等に参加</p>	<p>【目的】</p> <p>現在当市で課題になっている、小規模教育、図書館運営、幼保一元化について先進地を視察し課題検討の参考にする。</p> <p>【成果】</p> <p>県外の先進的な取り組みを実施している現場へ赴き、直接見聞することで、成果と課題について実感することができた。</p> <p>【課題】</p> <p>今後も継続的に現場視察を行い、事業の実施時及び施策立案時に活用を図るように努めることが必要である。</p>

## 【教育行政評価委員会からの意見】

### 1. 教育委員会の活動状況について

#### 【総評】

月1回の教育委員会において、必要な議案について具体的な事例をもとに説明され、活発に議論が展開されている。恵那市の教育の充実、発展の中核としての機能を十分に発揮されている。特に調査活動にその思いが顕著に現れている。

今後、恵那市の教育の方向の具現に向けて、事務局が中心となって具体的な方策が立てられ実践しているかを、経過報告を聞くとともに改善を図るためのチェック機能を果たして欲しい。

#### (1) 教育委員会会議の実施状況

- ・ 恵那市のホームページで「教育委員会」で検索しても会議録しかでてこない。教育委員会を理解してもらうための公開なら、教育委員会の制度や組織（構成・施設）の記述もほしい。恵那市としてどのような子育て・人育てをしようとしているのか、各学校のめざす子どもの姿や方針等の情報が見えないので残念である。いろいろな情報がつながって見えるようになるとよい。
- ・ 定例会議の開催ごとに多数の議案審議が行われ、活発な意見交換が行われて委員会としての発展の様子が伺えた。課題の推進に向けての検討を期待する。
- ・ 教育委員会ではかなり多くの議案の審議をなされているが、現場で実践しているものからすると、委員に学校現場に足を運んでほしい。
- ・ 教育委員会の課題や問題点を自主的に議論できるような態勢に移行するとあるが、課題について、解決の方策まで提示されることが望ましい。
- ・ 毎月の教育委員会に校長会の代表が出席して、学校の様子など生の声を伝えることも大切ではないかと考える。

#### (2) 調査活動等の状況

- ・ 小規模特認校の視察はありがたい。小規模校のメリット、デメリットは現場を見ないとわからないので、今後も現場の調査研究を継続されることを望む。
- ・ 調査活動の内容については、恵那市教育の実情に沿って行われている。その成果については、報告があったと思うが具体的に何であったかが示されるとよい。また、それをどう活かしていくかの方策を求めたい。
- ・ 式典等諸行事には参加をしているが、実際の授業活動などの視察も積極的に行われることが望まれる。

第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価

基本目標（政策） 思いやりと文化を育む人づくりのまち

1. 学校教育の充実

地域に開かれた学校づくりを進め、教育内容や教育環境の一層の充実を図り、子どもたち一人ひとりの思いやりや責任感を育み、確かな学力と生きる力を身につける教育を実践する。

サブ施策名	質の高い教育の推進	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館読書活動推進事業</li> <li>・食育推進事業</li> <li>・小規模教育の研究</li> <li>・少人数指導教育推進事業</li> <li>・教員研修事業</li> <li>・国際理解（ALT）教育推進事業</li> <li>・小中学校情報教育システム更新事業</li> <li>・特色ある学校づくり事業</li> <li>・奨学資金貸与事業</li> <li>・食物アレルギー児童・生徒の応援</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の共有化やコミュニケーションの効率化を図るため、新グループウェアを導入し、合わせてファイルサーバーも導入した。</li> <li>・市全域の児童生徒数の減少に伴う小規模教育について検討するための委員会を設置し、4回の検討委員会を実施した。</li> </ul>	
サブ施策名	学校間・学校と地域の交流促進	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとふれあい交流（市内学校地域交流）事業</li> <li>・学校図書館ネットワーク事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとふれあい交流事業に、小学校11校、中学校3校が参加。前年度に比べ倍増し、地域交流、学級交流を行った。</li> </ul>	
サブ施策名	相談しやすい環境づくり（心のケア）	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育体制推進事業</li> <li>・不登校等対策事業</li> </ul>	
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心の教育相談員を1名大井小学校に増員し、小中で合計9名とした。積極的に家庭訪問も実施し、関係をとぎらせることのないよう努めた。相談室での対応を丁寧に行い、不登校児童生徒数では、前年度並みにとどまった。</li> </ul>	C

サブ施策名	学校施設等の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全対策事業</li> <li>・明智小学校屋内運動場建設事業</li> <li>・中野方小学校校舎耐震補強事業及び大規模改造事業</li> <li>・武並小学校校舎、屋内運動場下水接続及びトイレ改修事業</li> <li>・大井小学校屋内運動場改築事業</li> <li>・大井第二小学校校舎棟耐震補強事業、大規模改造事業</li> <li>・山岡小学校校舎改築事業</li> <li>・山岡小学校屋内運動場改築事業</li> <li>・串原小中学校校舎棟耐震補強事業</li> <li>・大井第二小学校屋内運動場大規模改造事業</li> <li>・小中学校屋内運動場耐震補強事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大井第二小学校校舎、武並小学校屋内運動場、串原小中学校屋内運動場の大規模改造及び耐震補強工事を実施した。</li> <li>・山岡小学校校舎と屋内運動場、大井小学校屋内運動場建設工事の設計を行った。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>平成21年度は、教職員用パソコンを一人1台導入し、情報セキュリティの確保、校務の能率化を図る。また、太陽光発電施設などの導入によるエコ化を推進する。</p> <p>年々小規模化していく学校については、小規模教育検討委員会の報告を受け、恵那市の小規模教育のあり方について、具体的検討を始める。</p> <p>給食センター施設では、県立恵那特別支援学校の岩村移転に伴う給食提供について、施設の増設等を含め、検討を行う。</p> <p>問題を抱える児童生徒へのケアについては、引き続き関係部署で連携をとり、問題解決に当たる。</p> <p>学校施設の整備では、山岡小学校校舎と屋内運動場、大井小学校屋内運動場の建設、中野方小学校の耐震と大規模改修を行い、子どもの安全性の確保に努める。</p>	

2. 生涯学習環境の充実		
<p>市民の誰もが生涯を通じて、それぞれの意欲や興味に応じた自発的・自主的な学習活動を実践し、その学習成果をまちづくり活動に生かせるよう、生涯学習の体制や環境、機会の充実を図る。</p>		
サブ施策名	生涯学習事業の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人教育（高齢者学級）、人権教育、家庭教育の推進</li> <li>・中央公民館運営事業</li> <li>・地域づくり（住民参加型公民館活動）の推進</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育委員会で生涯学習の推進について検討を進めるとともに、成人教育、人権教育、家庭教育の推進を図った。</li> <li>・公民館市民講座を288講座開設し、4,414人の参加を得て生涯学習の推進を図った。</li> </ul>	



<b>サブ施策名</b>	<b>生涯学習施設の整備</b>	<b>評価</b>
主要事業	・ 地区公民館改修事業	C
取組と成果	・ 明智公民館の空調設備改修工事を実施するとともに、旧山岡公民館、旧中野方公民館の解体を行った。	
<b>サブ施策名</b>	<b>生涯学習体制の充実</b>	<b>評価</b>
主要事業	・ 市民との協働及び市民活動推進事業	C
取組と成果	・ (仮称) 生涯学習都市宣言及び同推進計画の策定に向けて、プロジェクトチームで素案を作成し、広報えなにてパブリックコメントを実施するなど、翌年度の策定市民委員会の審議につなげた。	
<b>サブ施策名</b>	<b>図書館の充実</b>	<b>評価</b>
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恵那市中央図書館運営事業</li> <li>・ 恵那市中央図書館読書活動推進事業</li> <li>・ ブックスタート事業</li> <li>・ 学校図書館ネットワーク事業 (再掲)</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの読書活動推進計画を策定するとともに、上矢作に続いて武並に読書活動推進組織を組織した。</li> <li>・ おはなし会やクリスマス会、源氏物語講座、広報誌の発行などを実施し、読書活動の推進を図った。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>地区公民館の改修など施設整備を進めるとともに、中央公民館と12地区公民館を中心に、市民講座の充実や地域づくりの推進に努め、生涯学習の充実を図る。また、生涯学習推進のための宣言と計画づくりについては、「(仮称)生涯学習都市宣言」策定市民委員会を立ち上げ、宣言と推進計画の策定を行い、恵那市の生涯学習推進の方策を定める。</p> <p>図書館の充実では、児童サービス、地域サービス、郷土資料室の充実の三つの重点サービスを中心に、読書活動の推進を図り、図書館協議会や市民団体、図書館サポーター、学校・公民館図書室と連携して、市民に親しまれ、市民とともに成長する図書館づくりに取り組む。</p>	

3. 人を育み、人を活かす教育		
<p>家庭、学校、地域社会が一体となって、次代の恵那市を担う青少年の健全育成や親と子の豊かな心を育む家庭教育、人権教育などを進めます。</p>		
サブ施策名	青少年の健全育成	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども教室推進事業</li> <li>子ども会活動支援事業</li> <li>青少年育成市民会議事業</li> <li>総合型地域スポーツクラブ推進事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年育成市民会議と町民会議、市PTA連合会、子ども会指導者連絡協議会と連携して、子育て親育ちフォーラムの開催、下校時の見守り放送、子ども会インリーダー研修の実施など青少年の健全育成に努めた。</li> <li>放課後子どもプラン検討準備委員会で、子どもの居場所づくりなどの「市放課後子どもプラン基本指針」を策定した。さらに、基本指針の推進を図るため、検討準備委員会から推進協議会に組織を移行した。</li> <li>子どもの体験交流、居場所づくりの場となる子ども教室は、19年度の4箇所に大井小学校を加えて実施した。</li> </ul>	
サブ施策名	家庭教育の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭教育事業の推進</li> <li>ブックスタート事業（再掲）</li> <li>発達障害相談事業</li> <li>不登校等対策事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>13公民館で335組の親子の参加を得て、仲間づくりや家庭教育の場となる乳幼児学級を開催した。その他、パパママ学級やひよこパパママ学級、PTA家庭教育学級、子育て親育ちフォーラムの開催など家庭教育支援計画の推進に努めた。</li> </ul>	
サブ施策名	人権教育の充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権尊重教育の推進</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育フォーラムと連携して関島秀樹氏の人権コンサート「本当のあなたに出遭うために」を開催した。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>恵那市放課後子どもプラン推進協議会では、基本指針に基づき、子ども教室と学童保育の課題解決に向けた協議を行う。</p> <p>子ども教室は、岩邑小学校、大井小学校、山岡町（公民館他）と串原コミュニティセンター、飯地公民館に加えて、長島小学校で実施する。</p> <p>そのほか、青少年育成市民会議やPTA連合会など社会教育関係団体による共催事業「子育て・親育ちフォーラム」を進め、団体同士の連携や市民協働の推進に取り組む。</p>	

4. 文化・芸術活動の振興		
市民が文化・芸術に触れられる機会を充実し、市民の文化・芸術活動の活発化を図ります。		
サブ施策名	文化・芸術活動の振興	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化劇場の充実</li> <li>・中山道広重美術館事業</li> <li>・恵那市文化振興会の育成支援</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化センターなどで自主事業を実施し5,913人が鑑賞、中山道広重美術館の観覧者は17,882人で、東海道広重美術館と姉妹館提携、作品購入をした。また、(財)文化振興会に補助金を交付し芸術文化活動の振興、文化団体や史跡保存団体の育成を行った。</li> <li>・中山道広重美術館のH21年度指定管理に向けて検討を行ったが、指定管理の効果と役職員体制の問題から見送ることとなった。</li> </ul>	
サブ施策名	文化・芸術施設の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化センター大規模改修事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那文化センターでは、大規模改修工事の最終年度として、文化会館部分の内装、音響・照明機器、空調・電気・放送・給排水衛生設備などのリニューアルを完了した。</li> <li>・明智かえでホールでは、ピアノ等を無料開放し児童生徒に学習機会を提供、串原サンホールは文化祭やこども歌舞伎の伝承に利用されるなど、両施設の維持管理をした。</li> </ul>	
サブ施策名	文化・芸術の育成・PR	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恵那市伝統芸能大会事業</li> <li>・恵那市文化祭開催事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明智かえでホールで開催された第19回恵那市伝統芸能大会に負担金を交付、ほかに芸術文化振興基金の助成も受け、14団体が上演、観光物産展等も実施し文化芸術の育成PRに努めた。</li> <li>・第51回恵那市文化祭を12部門で実施し、公募美術展には7部門、300点の出品があった。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>恵那文化劇場などを市民にとってより身近なものにするとともに集客率を高めるため、市民を対象とした組織を立ち上げ、企画運営に携わる市民サポーターの養成を検討する。また、第52回を迎える文化祭は、内容の充実と参加者増に向けた企画を検討する。</p> <p>中山道広重美術館では、特別企画展、企画展のほか、全5回の連続講座を開催するとともに、学芸員と友の会の勉強会を開催し、木版画講座や子どものためのワークショップを充実する。また、地元商店街との協働事業が実施できるよう検討を進める。</p>	

5. 文化財の保護		
<p>古くから郷土に受け継がれている文化財や伝統芸能に対する意識を深め、大切に保存・育成し、後世に伝承していく。また、市内観光ルートを設定し、学習資料・観光資源としてのPRと活用に努める。</p>		
サブ施策名	文化財の調査研究	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩村城・岩村城下町・美濃国遠山荘総合調査事業</li> <li>・埋蔵文化財保護の標準化</li> <li>・文化財の調査・保存・活用</li> </ul>	D
取組と成果	<p>・岩村城跡保存整備事業では、岩村城全域の地形測量図・石垣カルテの作成、石造物・植生の調査と本丸跡の一部発掘調査を行い、戦国時代の土層や出土品を確認したが、調査結果の時期が遅れ、計画していた調査・保存整備委員会の設置ができなかった。</p> <p>・ほかに出土品等の保存処理、遺跡出土サンプルの放射性炭素年代測定を行うとともに中央図書館郷土資料室の管理運営と所蔵資料の調査整理を行った。</p>	
サブ施策名	文化財の保存・活用	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上矢作大船神社拝殿修復事業</li> <li>・重要文化的景観保護推進事業</li> <li>・上矢作弁慶杉保存事業</li> <li>・重要文化財武並神社（大井町）本殿保存修理補助事業</li> <li>・岩村城下まちなみ保存事業</li> <li>・上矢作松並木保護整備事業</li> <li>・正家廃寺跡保存整備事業</li> <li>・中山道保存修景整備事業</li> <li>・日本大正村施設整備事業</li> </ul>	C
取組と成果	<p>・岩村伝建地区では、国選定10周年記念シンポジウムを開催、修理修景工事、所有物件の再生活用計画策定、一人操作可能な消火栓設置、災害時要援護者ワークショップの開催等を行った。また、町屋活用施設を指定管理により維持管理し、特定物件の追加等を行った。</p> <p>・重文武並神社本殿保存修理事業に補助し、指導助言、修理現場の一般公開を行った。</p> <p>・大船神社参道の松並木の枯松伐採、坂折地区の文化的景観の調査、正家寺平歴史の里整備構想検討委員会のワークショップを実施した。岩村歴史資料館・中山道ひし屋資料館・中山道沿線の便民施設・おおわご遺跡資料館・串原郷土館等の維持管理を行った。</p>	

サブ施策名	伝統文化の伝承	評価
主要事業	・恵那市伝統芸能大会事業	C
取組と成果	・第6回下田歌子賞を実行委員会により実施しエッセイを募集、1,300件の応募があり、表彰式では源氏物語千年紀にちなんだ「語り舞」やパネルディスカッションを行い、先人顕彰と情報発信をした。 ・補助金により伝承活動などを行っている団体を援助し、伝統芸能の保存伝承を支援した。	
未達成の課題と今後の取組	引き続き国重要文化財「武並神社本殿」の保存修理を支援していく。岩村城跡は、本丸跡の発掘調査を継続し、調査成果を歴史講座や報告書などで公表する。正家廃寺跡などの構想では、事業内容と概算事業費を検討する。 中山道は、国史跡申請に向けた準備を進める。中山道ひし屋資料館では、企画展やイベントを実施し、保存団体やまちづくり団体による利活用を促進する。岩村歴史資料館では、資料と所蔵品整理を進め、展示のリニューアルを検討する。岩村城下のまちなみ保存では、施設の管理活用、地区内の建造物修理修景工事への補助と特定物件の追加、防災事業の継続をする。 坂折の棚田は、景観計画の策定に合わせ、文化的景観としての保存対策調査を継続し、計画策定に取り組む。	

6. スポーツ活動の振興		
地域に根ざした総合型地域スポーツクラブの設立・育成や施設の充実、スポーツ交流を促すイベント等の開催を図り、子どもから高齢者まで市民誰もが手軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを進める。		
サブ施策名	地域スポーツ推進体制の充実	評価
主要事業	・恵那市体育連盟の育成・支援事業 ・総合型地域スポーツクラブ推進事業	C
取組と成果	・体育指導委員活動の推進、恵那市体育連盟の育成・支援を行い、推進体制の充実に努めた。 ・スケート振興普及推進のため、スケート教室、各種イベント、インターハイ等を開催し、スケート場入場者数(77,816人)の増加(前年比+13,852人)に努めた。 ・子どもから高齢者まで全市民がスポーツに親しめる組織としての総合型地域スポーツクラブの設立の指導・助言及び事務支援をし、飯中笠クラブ(恵那北中学校区)を設立。市内5クラブとなった。	
サブ施策名	地域スポーツ施設の整備	評価
主要事業	・山岡グラウンド(夜間照明)改修事業 ・県営スケート場の管理運営 ・学校施設の地域開放事業	C

取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 明智弓道場法面災害復旧工事、まきがね公園落雷復旧工事を行い、山岡グラウンド夜間照明設計委託等を行った。</li> <li>・ 明智B&amp;G海洋センターと上矢作プールをH21年度より指定管理者制度への移行をまとめた。</li> </ul>	
<b>サブ施策名</b>	<b>スポーツ交流の促進</b>	<b>評価</b>
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民体育大会開催事業</li> <li>・ 恵那峡ハーフマラソン開催事業</li> <li>・ 大正村クロスカントリー開催事業</li> <li>・ スポーツ教室等開催事業</li> <li>・ 水泳カーニバル開催事業</li> </ul>	C
取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民体育大会（19種目参加者2,279人）をはじめスポーツ教室等を開催し、市民の交流を促進した。</li> <li>・ 恵那峡ハーフマラソン（参加者1,724人）、大正村クロスカントリー（参加者1,866人）を開催し、参加者と市民の交流を促進した。</li> </ul>	
未達成の課題と今後の取組	<p>平成24年「ぎふ清流国体」弓道競技とスピードスケート競技の開催に向け、実行委員会を設置し、準備を進める。</p> <p>体育施設の管理・運営では、引き続き適切な管理に努める。</p> <p>地域コミュニティにおいては、地区体育協会、まちづくり組織、総合型地域スポーツクラブがスポーツ振興を担っており、それぞれの役割を整理するとともに、加入率が低迷する総合型地域スポーツクラブの支援のあり方の検討を進める。</p> <p>県営スケート場では、引き続き多くの方々に利用いただけるようPRに努める。</p> <p>平成21年度から平成22年度にかけて、各地区と市全体におけるスポーツ振興計画を策定し、現在の体育振興施策を再構築していく。</p>	

## 【教育行政評価委員会からの意見】

### 2. 教育委員会の行う事務事業の執行状況について

#### 【総評】

6つの施策について、具体的な事業の評価が行われており、どの項目も目標が達成できていることは嬉しいことである。

しかし、評価基準があいまいであるため、目標が達成できているのか不明確な事業も見受けられる。数値目標で評価できる事業の評価については納得しやすい。数値で評価できない事業についての評価の仕方の工夫が必要である。

#### 「質の高い教育の推進」について

- ・ 学習支援員の数を目標を上回って増加できたことは評価できるが、学校によっては必要な支援員が不足して苦勞したところもあったようなので、柔軟に対応できる体制の検討をお願いしたい。
- ・ 学校給食については、給食費についてはよく検討されたと思うが、給食時間については、特に中学生の給食時間が短く、食べたいのに食べられない子が多くいることは給食センターの栄養士も認識しており、申し入れをしているとのこと。東京都足立区で5分間の延長で残飯が明らかに減った事例もあるようなので、検討する必要があると考える。
- ・ 学校図書室の位置付けについて、事業的にみると社会教育課の読書活動推進事業の中の学校支援という形で充実していきたいということがうかがえるが、学校現場としては、図書館担当は新任の教諭が担当で毎年変わったり、会合の回数も少なく、市立図書館としても連携を取りたいが取りにくいというように聞いている。生涯学習都市宣言のなかに読書をメインにもってくるわけなので学校図書室との連携が必要であるが、機械とか本だけをつなぐのではなく、人の面、つまり学校の司書教諭との連携もしっかりとってほしい。学校の司書教諭の位置付けが大きいと連携が取りやすいのではないかと感じた。

#### 「学校間・学校と地域の交流促進」

- ・ ふるさとふれあい交流事業について、市内交流にとどまらず、海外の子どもたちとの交流を円滑に行うための事業を提案する。また、海外で支援を求めている国の実情をよりリアルに配信できる環境整備を望む。

#### 「相談しやすい環境づくり(心のケア)」について

- ・ 相談室は不登校児童生徒に限らず、学校において悩み事相談、話を聞いてもらうことによって様々な事情による心の負の部分を経減できればよいと期待していたが、

現状では不登校対応で手一杯だと聞く。総合的に対応できる人員配置を検討するべきである。

- ・ 各学校に将来的に相談室を設置し、不登校児、心に悩みをもつ不安児、逸脱行動児の三種類があり別々に指導していく必要があるので、それぞれに対応した教室・相談員の充実を望む。

#### 「生涯学習体制の充実」について

- ・ 生涯学習都市宣言の策定について、ゼロのところから市民が入って作り上げていく中で共通認識が生まれ、計画から実践への意欲や力が育つのだと思う。初期段階から市民が参画し、行政との協働作業のなかで策定されることで推進計画にそった宣言文ができるのではないか。

#### 「図書館の充実」

- ・ 図書館サポーターの育成事業の充実を図っていただきたい。充実を図ることで発展（市図書館と学校図書室との連携、学校図書室に司書の派遣等）を促進していく方向で進めていくことが望まれる。
- ・ 学校図書室に図書館司書を派遣し、図書の整理等の積極的な支援を行うなど、学校との連携により子どもの読書環境の整備、推進を図る必要がある。
- ・ 時間と本と場所を与えれば子どもは本を読むものである。「朝読（朝授業が始まる前に子どもたちがそろって読書をする）」の効用なども鑑み、子どもの読書活動の推進を図っていただきたい。

#### 「青少年の健全育成」について

- ・ 放課後子どもプランについて、学童保育と子ども教室を広げていくということだが、未設置地域への必要度のアンケートはどのタイミングで行っているのか。就学前の親にも聞く必要がある。
- ・ 放課後子ども教室で、大井町子ども教室を市民主導で進められるよう改善されたことは評価できる。教育委員会が最初はお膳立てをするが、少しずつ市民の手によるものに移行させていくことが望ましい。その後行政はどう支えていくのかを明らかにしておくとうい。
- ・ 放課後子ども教室については、地域や保護者の要望を聞くと共に、地域の関係者、特に老人クラブなどの積極的な協力、支援をさらに促すことが望ましい。
- ・ 下校時の見守り放送は、市民の意識を子どもたちに向けるという姿勢はすばらしいと評価する。
- ・ 下校時の防災無線による見守り放送について、「…お願いします。」はあるが、「…ありがとうございます。」の声がない。いつも見守ってもらっている感謝の気持ちを



表すとよい。

- ・ 市P連の会議が、具体的な議題もなく集まるだけになってしまっている。主催者は十分な計画を立てて開催するべきである。
- ・ 青年への学習機会、教育が激減してしまっている。教育の場の青年への支援策のような視点がないので、そのような事業を望みたい。
- ・ 中高学生のボランティアが定着してきていて、次のステップの子どもの参画というところに入れるようになってきているが、参画の場があまりない。今ハード的にもまちづくり事業がいろいろ行われているので、どこかで子どもたちが、目に見えるまちをつくるもののなかに参加できるようなことを体験すると、子どもたちは自分たちで何かを企画できるようになる。今のチャンスを活かしていけるようにしてほしい。

#### 「家庭教育の充実」について

- ・ 家庭教育支援計画の進行管理による成果と課題を明らかにされたい。
- ・ 家庭教育については、学校ごとに家庭教育学級を開催し効果をあげることができていると評価する。今後は保護者の積極的な参加を求め、さらに効果的な事業が進められることを期待する。

#### 「文化・芸術活動の振興」

- ・ 行政の事業は公共事業で営利事業ではないので、市民還元ということで赤字でも達成ということが一般にはわからないので、こうなれば達成だという基準を出していくことが必要だと考える。

#### 「文化財の保護」について

- ・ 文化財は市民の誇りであり、先祖から現在へのつながりを明確にするものである。市の歴史の変遷を明らかにすることで、郷土を愛し郷土を誇れる子どもを育てる上で一層の充実を図ってほしい。

#### 「スポーツ活動の振興」について

- ・ スポーツ経営という視点で、自分たちで補助金がなくてもやっていけるような指導者層、運営者層を育てていくスポーツ経営を考え、競技スポーツ（選手）の充実を図っていく計画と、レクリエーションスポーツ（楽しい、スポーツの生活化）人口の広がりを図っていく計画の二本立てを総合型のなかできちんと分けて、どう指導していくか、どう育てていくかを考え、選手の中から将来は指導者になっていく、そういうこと全体を考えて恵那市の将来性を出していく必要がある。
- ・ 市内総合型地域スポーツクラブの設立に対して、種々指導助言をしているが、反面

クラブを運営していく上で、公民館講座と重なるものがあるが、公民館講座の受講料が安価なため、比較された場合に支障が生じている。大井町と長島町は近いところで2つあるが、一体化できなかったか。

- 5つある総合型地域スポーツクラブの活動、意識に地域差がある。設立の主旨をはっきりさせる必要がある。

#### 「地域スポーツ施設の整備」について

- スケート場のフルシーズン活用については、多彩な取組がなされ、利用者の増加に貢献されている。特に、4月のハーフマラソンでスタート・ゴールで利用することはいいところに着目していると思う。地元の方々が沿道に花を植えられたり、掃除をされたりとかのサポート体制も整っていて、地域のつながりにもなっている。さらに集客増強のため、各方面からアイデアを募るなどして入場者増加に努力してほしい。ボランティアとして参加される市民同士の交流の場にもなっていると思う。

#### 「全般」

- 各事業の点を線でつなげる取組を行い、同一のテーマに沿った活動を広げることが望ましい。

## 参 考 資 料

- ◆ 惠那市教育委員会点検評価実施要領
- ◆ 惠那市教育委員会組織図
- ◆ 平成20年度惠那市教育委員会提出議案等

## 恵那市教育委員会点検評価実施要領

平成 21 年 7 月 24 日恵那市教育委員会告示第 14 号

(目的)

第 1 条 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 27 条第 1 項に規定する点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(評価事項)

第 2 条 教育委員会は、前年度の次の各号に掲げる教育委員会の取組みについて点検及び評価を実施する。

(1) 教育委員会の活動状況に関する事項

ア 教育委員会の会議の実施状況

イ 教育委員会の調査活動の状況

(2) 事務事業の執行状況に関する事項

ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況

イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果

(3) その他教育委員会が必要と認める事項

(点検評価の手順)

第 3 条 教育長は、前年度における前条第 1 号及び第 3 号に掲げる事項について、教育委員会会議等の点検及び評価（様式第 1 号）により、点検及び評価を行うものとする。

2 前年度における前条第 2 号に掲げる事項についての点検及び評価は、市が実施する総合計画管理チェックシートにより行うものとする。

3 教育長は、第 1 項及び第 2 項の結果を教育委員会に報告する。

4 教育委員会は、前項の報告を基準として、点検及び評価を実施する。

(評価委員会の設置)

第 4 条 教育委員会は、法第 27 条第 2 項の規定により、同条第 1 項の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、恵那市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 5 条 委員会は、教育委員会の求めに応じ、第 3 条の点検及び評価を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(委員)

第6条 委員会は、5人以内の委員で組織し、委員会の委員は、優れた識見を有する者その他教育委員会が適当と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した委員がその職務を代理する。

(公表)

第8条 教育委員会は、法第27条第1項に規定する点検及び評価の結果に関する公表について、ホームページにより行うものとする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

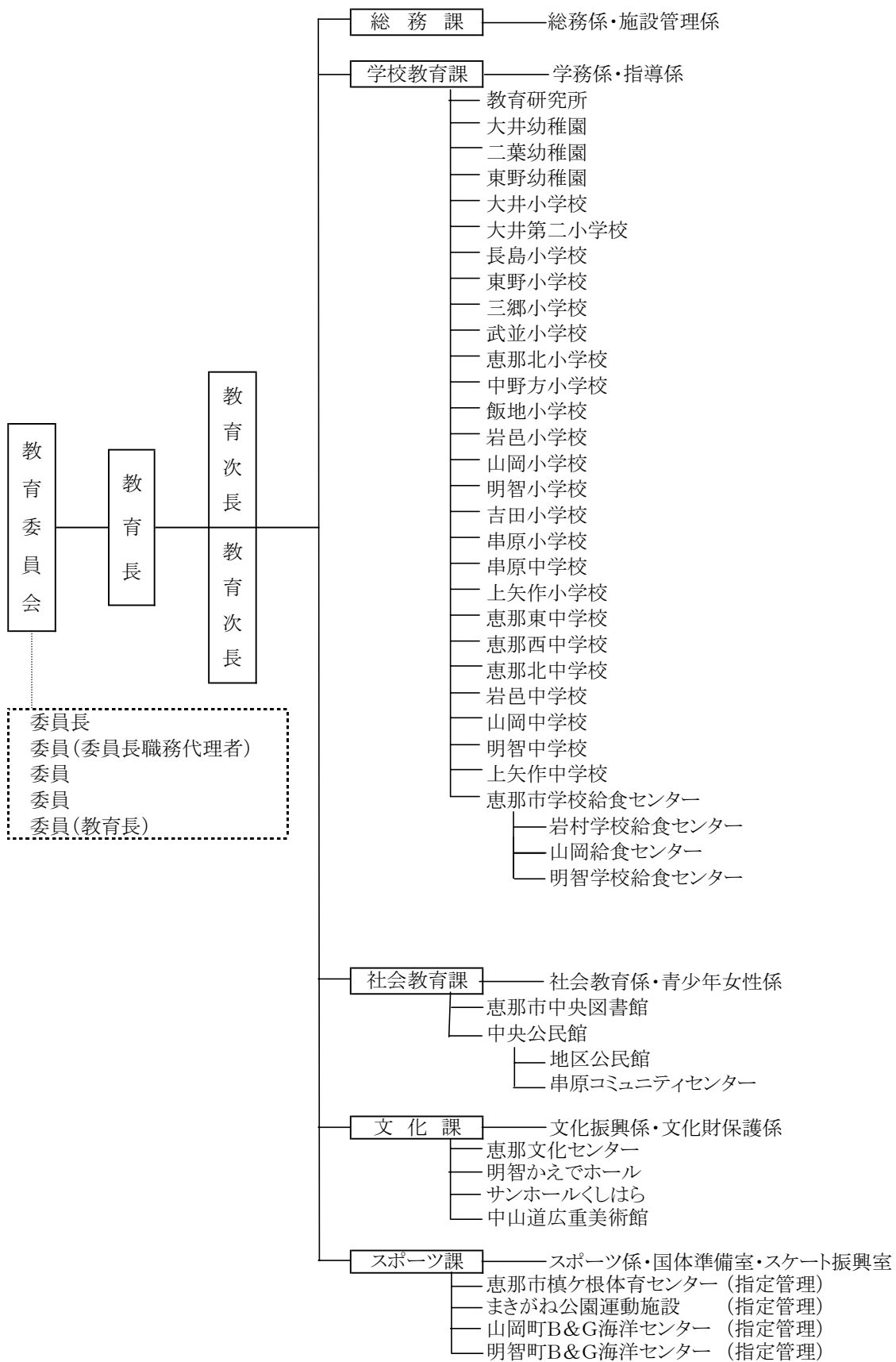
この告示は、告示の日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況		
調査活動等の状況		
その他の事項		

**恵那市教育委員会の組織図**



平成20年度恵那市教育委員会提出議案等について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第5回定例会	平成20年4月25日	報告事項	報第1号 平成20年度教育委員会主要事業について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(5月)のトピックについて 報第3号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第4号 中央図書館利用者数について 報第5号 平成20年度恵那市合同乳幼児学級について 報第6号 5月の行事予定について
第6回定例会	平成20年5月23日	議第14号 議第15号 報告事項	恵那市B&G海洋センター条例の一部を改正する条例について 恵那市上矢作プール条例の一部を改正する条例について 報第1号 和解及び損害賠償の額を定めることについて 報第2号 平成21年度使用教科書採択の議決について 報第3号 東海道広重美術館と中山道広重美術館の姉妹館提携について 報第4号 恵那市の幼稚園・小中学校(6月)のトピックについて 報第5号 平成20年度「教育フォーラム」開催について 報第6号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第7号 企画展「近江八景～水辺の情景～」の開催について 報第8号 6月の行事予定について
第7回定例会	平成20年6月27日	協議事項 報告事項	協第1号 小規模教育検討事業について 報第1号 平成20年度教育委員会主要事業について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(7月)のトピックについて 報第3号 恵那市中学校総合体育大会について 報第4号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第5号 企画展「江戸のヒーロー・ヒロイン」展の開催について 報第6号 7月の行事予定について
第8回定例会	平成20年7月25日	議第16号 議第17号 協議事項 報告事項	公民館運営審議会委員の委嘱について 平成21年度使用小中学校教科用図書の議決について 協第1号 教育委員会の点検・評価について 報第1号 恵那市の幼稚園・小中学校(8月)のトピックについて 報第2号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第3号 8月の行事予定について
第9回定例会	平成20年8月22日	議第18号 議第19号 議第20号 協議事項	平成20年度恵那市一般会計補正予算について 図書館協議会委員の委嘱について 小規模教育検討委員会の発足について 協第1号 小学校長期休業期間(夏、冬、春)に係る学童保育事業の学校施設利用基準について



		報告事項	報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(9月)のトピックについて 報第3号 広重没後150年・特別展観「広重と木曾海道六拾九次之内の旅」について 報第4号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第5号 中央図書館利用者数について 報第6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第7号 9月の行事予定について
第10回定例会	平成20年9月26日	議第21号 議第22号 報告事項	恵那市奨学資金貸与規則の一部を改正する規則について 教育委員会表彰の選考について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(10月)のトピックについて 報第3号 特別企画展「広重と北斎の東海道」について 報第4号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第5号 旧山岡公民館及び旧中野方公民館取壊しに伴う不要備品の処分について 報第6号 中央図書館利用者数について 報第7号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第8号 10月の行事予定について
第11回定例会	平成20年10月29日	報告事項	報第1号 恵那市の幼稚園・小中学校(11月)のトピックについて 報第2号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第3号 中央図書館利用者数について 報第4号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第5号 11月の行事予定について
第12回定例会	平成20年11月28日	議第23号 議第24号 議第25号 議第26号 議第27号 議第28号 議第29号 議第30号 議第31号 議第32号 報告事項	恵那市体育施設条例の一部改正について 恵那市弓道場条例の一部改正について 恵那市B&G海洋センター条例の一部改正について 恵那市明智武道館条例の一部改正について 恵那市上矢作プール条例の一部改正について 恵那市幼稚園規則の一部を改正する規則について 恵那市幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱について 恵那市伝統的建造物群保存地区保存計画の改正の告示について 財産の無償譲渡について(原公民館) 財産の無償譲渡について(旧武並公民館) 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(12月)のトピックについて 報第3号 中山道広重美術館企画展「楽しい浮世絵」について

			報第4号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第5号 中央図書館利用者数について 報第6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について
第13回臨時会	平成20年12月16日	議第33号 議第34号	教育長の任命について 教育委員長及び職務代理者の選任について
第14回定例会	平成20年12月25日	報告事項	報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(1月)のトピックについて 報第3号 企画展「広重・京都名所之内一四季を愛でる心」について 報第4号 企画展「郷土の画家 町野華城」について 報第5号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第6号 軒裏塗装剥離の原因調査と再塗装の実施について 報第7号 中央図書館利用者数について 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第9号 わが家わが町家庭の日発表会のお知らせについて 報第10号 平成21年度恵那市成人式の出席依頼について 報第11号 1月の行事予定について
第1回定例会	平成21年1月30日	議第1号 議第2号 議第3号 報告事項	給食費の改定について 恵那市体育施設条例の一部改正について 恵那市体育施設指定管理者候補者の選定について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(2月)のトピックについて 報第3号 「嚶鳴フォーラムin恵那」について 報第4号 中山道広重美術館企画展「広重の富士」について 報第5号 中山道広重美術館教育普及講座について 報第6号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第7号 第19回恵那市伝統芸能大会について 報第8号 平成20年度恵那市子連「かるた取り大会」について 報第9号 中央図書館利用者数について 報第10号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第11号 岩村テニスコートの改修整備について
第2回定例会	平成21年2月27日	議第4号 議第5号 議第6号 議第7号 報告事項	基金条例の一部改正について 恵那市伝統的建造物群保存地区保存計画の改正の告示について 平成20年度恵那市一般会計補正予算について 平成21年度恵那市一般会計予算について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(3月)のトピックについて 報第3号 広重賞第5回恵那市子ども版画コンクールの入賞者について

			報第4号 美術館友の会会員、連続講座受講生、ボランティアの募集について 報第5号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第6号 中央図書館利用者数について 報第7号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数について 報第8号 3月の行事予定について
第3回臨時会	平成21年3月6日	議第8号	人事異動について
第4回定例会	平成21年3月27日	議第9号 議第10号 議第11号 議第12号 議第13号 議第14号 議第15号 議第16号 協議事項 報告事項	恵那市学校管理規則の一部を改正する規則について 恵那市立小中学校における教職員による児童及び生徒の輸送に関する自家用自動車使用についての規程の一部を改正する規程について 恵那市体育施設管理規則の一部を改正する規則について 恵那市弓道場管理規則の一部を改正する規則について 恵那市B&G海洋センター管理規則の一部を改正する規則について 恵那市明智武道館管理規則の一部を改正する規則について 恵那市上矢作プール管理規則の一部を改正する規則について 恵那市青少年育成推進員設置要綱の一部を改正する要綱について 協第1号 恵那市生涯学習都市推進計画について 報第1号 教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の幼稚園・小中学校(4月)のトピックについて 報第3号 中山道広重美術館特別企画展について 報第4号 中山道広重美術館の観覧者数について 報第5号 中央図書館利用者数について 報第6号 4月の行事予定について

平成21年度（平成20年度対象） 教育委員会点検・評価報告書

発行 恵那市教育委員会

〒509-7492 恵那市岩村町545-1

電話：(0573) 43-2112（内線）211

FAX：(0573) 43-4137